



▲ A面



▲ B面

種 別	市指定 有形文化財 (歴史資料)
名 称	どんこういなりじんじゃほうのうぶつ はいかいかく 呑香稻荷神社奉納物 俳諧額
員 数	2面
大 き さ	A面:縦60cm 横200cm B面:縦60cm 横176cm
指 定 年 月 日	平成20年1月9日
所 有 者	呑香稻荷神社
所 在 地	むつ市旭町275番地

A面は文政8年(1825)4月の奉納、額には39人の句が記され田名部の俳人等に加え、函館や気仙沼の代表的な俳人の作もある。

B面は文政10年(1827)9月に奉納、傷みで文字の判別が難しいが30数人の句が記されていたと推測される。

2つの額を併せ当時の田名部文壇の隆盛や、商人を介して他地域文壇との交流が広がっている様子がかがえ、下北の文芸史を振り返る上で貴重な歴史資料である。